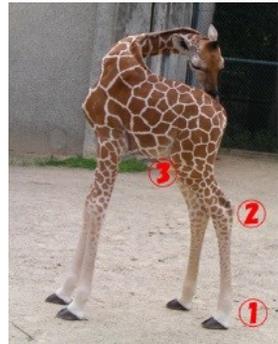


# クイズの答え合わせ



キリンは偶蹄目で蹄は**2本**です。人間に当てはめると中指と薬指にあたります。同じ偶蹄目のカバは4本、奇蹄目のシマウマは1本になります。

②キリンの膝から下と膝から上の長さを比較してみてください。私たちに比べると膝から下が随分長い事が分かります。膝から下は、筋肉は少なく、腱が発達しています。腱の弾性を利用することにより、エネルギーの消費を押さえることができます。



ゴリラだけでなく、テナガザルやオランウータン、チンパンジーも足より**腕のほうが長い**体型をしています。腕が長いのは枝渡り(ブラキエーション)をしやすいように進化していった結果だと考えられています。

ゴリラはナックルウォークと呼ばれる**拳をつく**独特の歩き方をする



ゾウの鼻先には手のように使える**指状突起**と呼ばれる突起が、アジアゾウ**1つ**、アフリカゾウ**2つ**あります。この突起があるおかげで大豆1粒でもつかむことができます。

多産の動物(例えばブタなど)は乳頭の数が多いですが、ゾウの場合ほとんどが1頭でうまれてくるため、**胸の1対**で十分です。



オオサンショウウオの目はとても小さく、体の模様まぎれて見つけにくいほど。視力は発達していないようで、獲物を追いかけて捕らえることはせず、目の前に近づいてくるまでひたすら待ち伏せて捕まえる方法をとります。



### キツネ

尾の先端が白いのはキツネの特徴です。ということで「尾も白い」→「おもしろい」→「面白い」となります。

動物たちは、いろいろな面白さをもっていますので、じっくり観察してください。

ライオンのオスは「たてがみ」が発達しています。このたてがみは1歳半から生え始め、5～6歳で完成します。たてがみの長さは、生息地域でちがいがあり、ほほとくびにわずかに生える程度から、肘・肩・腹部にまで大きく広がる長く立派なものまで見られます。



トラの耳のうらは白く、「虎耳状斑(こじょうはん)」と呼ばれます。

これは、ジャガーやツシマヤマネコにも見られます。イエネコにはないため、野生かどうかを区別する指標になります。